

目標達成計画

作成日: 令和 元年 8月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	運営推進会議や議事録で施設全体の報告は行うが、入居者様個人の様子を、家族様に定期的に報告出来ていなかった。	家族様の意向が生かしているのか、入居者様が楽しみを持って生活を出来ているのか等、日々様子を家族様に伝える事で、信頼関係を築いていくことが出来る。	・定期的に、家族様に様子を伝える為のおたよりを発信するようにしていく。	12ヶ月
2	13	火災・自然災害などの非常事態に備え、入居者様が安全に避難できる体制作りをしたい。	災害時に、職員全員がスムーズに入居者様を避難誘導できるように、訓練を行う。地域の避難経路や避難場所を把握しておく。	・施設独自の災害マニュアルの見直しを行う。 ・火災・水害・地震に備え、できるだけたくさんの職員が参加できるように避難訓練を行う。 ・職員全員が備蓄品、非常口、地域の避難場所、応援要請等のとっさの判断が出来るように、定期的に勉強会や練習を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。